



大江中新聞

友愛 錬磨 探求

やまなみ

令和8年6月1日

第175号

大江町立大江中学校

切磋琢磨 ～互いに認め合い、支え合える大江中生～

ゴールデンウィーク明けの5月7日（木）に、生徒総会を行いました。今年度の生徒会スローガンは上記にあるように、「切磋琢磨～互いに認め合い、支え合える大江中生～」となりました。このスローガンには、仲間と競い合い、励まし合いながら、学問や人間性を高め合い、周りの友達や先生方、地域の方々から信頼される大江中生・大江中学校を創り上げるという願いが込められています。生徒一人ひとりがこのスローガンを意識して生活し、自分たちの大江中学校が「日本一」だと自信をもって言える学校にしたいと思っています。

総会では、主に、「どんなあいさつが理想のあいさつか」や「ボランティア活動をどのように進めていくか」が話し合われ、いろいろな考えがあることを共有しました。今後、生徒会執行部が出された意見を参考にし、あいさつ運動やボランティア活動について提案します。生徒会長のあいさつにあった通り、「他人事ではなく、自分事として」生徒会活動に積極的に取り組んでほしいと思います。その積み重ねが、みんなが安心・安全な学校になり、「日本一」の学校になると期待しています。

また、各学級の学級目標の発表会も行いました。それぞれ工夫を凝らした発表でした。まずは、自分たちの理想のクラスにするべく、自分の役割を責任を持って果たし、周りと協力して活動できる集団になることを願っています。



様々な体験をした！学校・学年行事

5月の2～3週目は、各学年の行事が実施されました。3学年は東京への修学旅行、2学年は福島県のブリティッシュヒルズ研修、そして1学年は田植えと朝日少年自然の家までの遠足を行いました。

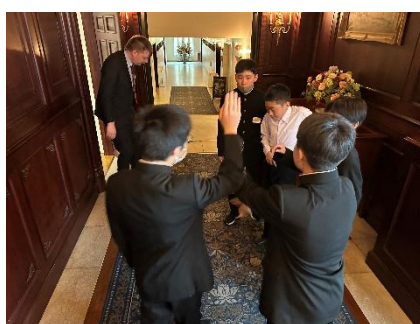
ほとんどが今年度始まって初の学校外での集団活動になりました。1学年の田植えの様子はテレビ3局でニュースとなり、家庭や地域のみならず元気な様子を見ていただいたと思います。どの学年も積極的な研修への態度、周りと協力して活動する姿が見られました。大江中学校の生徒の良さが発揮されたと嬉しく思います。その一方、時間に対する意識等課題も見られました。これからの日常生活の中で、一人ひとりが活動の反省を活かして生活し、課題の改善を目指してほしいと思います。

また、27日には、初めての全校奉仕活動を行いました。同時に、毎年行っている「人権の花植え」を行いました。1年生は人権擁護委員による講話を聴いた後、クラスごとに花植えを行いました。2・3年生は花植えとグラウンドと通路の清掃作業を行いました。みんなが使用する学校施設を自分たちの手で整備する貴重な時間となりました。これを機に、ますます学校に愛着を持ち、生活してほしいと思います。

3 学年 東京へ 2 泊 3 日の修学旅行



2 学年 ブリティッシュヒルズへ 1 泊 2 日の英語研修



1 学年 田植え・遠足 仲間との協同作業

